



シロクジチュウ 4→6時中をふくしまに



ゴジてれChu!
月～金/ごご3:50～7:00

「ゴジてれChu!」は、前身のゴジてれシャトルから数えると2020年で26年目。これまでの**放送回数は6000回以上**、福島の夕方にふるさとを盛り上げるべく日々情報を発信してきました。ニュース、天気、新しいお店の情報、頑張る人たち、今夜のレシピ…福島で生きる人たちが、いつもの暮らしをちょっと過ごしやすく、ちょっと楽しくできる情報を日々お届けするのが番組のコンセプトです。

テレビ局の大きな使命「報道」。ときには「目を背けたい」「耳を塞ぎたい」ことが起きる福島の現実を見つめ、伝えることも大きな役割です。

私たちは開局以来、24時間365日、福島をみつめてきました。それは今後も変わりません。東日本大震災をはじめ、これまでも福島の人たちを苦しめてきた「災害」に私たちは皆さんと立ち向かいます。そして福島と向き合い、「早く、正確に、分かりやすく」ニュースを伝えます。



次の1週間の活力を



ゴジてれ×Sun!
日曜/ごご4:25～5:25



「ゴジてれ×Sun!」は2013年4月スタート。1週間を明るく元気に!番組が目指すのは、見ておもしろい・知って得する情報で、福島で過ごす日常を、彩りあふれる日々にする。福島県内のド直球な情報はもちろんですが、ちょっとニッチでマニアックだけど深みのある情報も、明るく楽しくお届けします! **新たな「ゴジてれ」ファンを増やしていくのが「Sun!」です。**

「**くらし**」

2019年のリニューアルで番組のキャッチコピーを「4→6時中をふくしまに」と打ち出しました。常に福島のことを考え、夕方4時から6時台は福島の話題を全力で届けるというメッセージをこめたものです。今、福島に必要な情報は何か?を最優先に考え生放送をするので、時に災害報道番組になり、時にお笑い芸人が登場しバラエティ番組になり、骨太なドキュメンタリー番組にと日々その表情は違います。でもそれでいいのです。どの日の放送内容も根底にあるのは、**福島の今を伝える**という熱意なのです。

「**これから**」

2020年、ゴジてれは、ローカル放送局の原点に立ち返り、視聴者のみなさんのもとと身近で、もっと深いつながりになるために「**会いに行く番組**」をテーマに番組作りを進めていきます。メインキャスターがスタジオを飛び出し1つの市町村から全内容を展開する**ゴジてれキャラバン企画**が進行中です。いままで掘り下げきれなかった地域の魅力を再発見し、福島をさらに盛り上げるテレビになっていきたいと思ひます。



2019年8月に田村市で実施した「夏の田村市まるごとスペシャル」の様子

中テレアプリ

「ふくしまでの暮らしを楽しく便利に!」をコンセプトに、中テレのコンテンツをスマートフォンの中にご覧いただけるよう2019年秋に誕生したのが中テレアプリ。

最新のニュースや天気予報を見たいときに見られる。災害時には防災情報を通知するとともに緊急のテレビ放送をライブ配信し、情報インフラとしての役割を果たす。

飲食店や温泉などで使えるクーポンの配布や、ポイントを貯めて中テレオリジナルグッズとの交換やプレミアムガチャへの参加など、お得な機能も満載。時代に合わせた情報発信ツールとして県民の期待に応えます。



テレらしさ

中テレアプリの一番の魅力は、視聴者が放送中の番組にリアルタイムに参加できること。

ゴジてれChu!で毎週火曜日放送の「クイズ中テレアプリ」では福島の名物などを題材にした問題で、視聴者と一緒に番組を盛り上げます。

天気コーナーでは気になる季節の話題や風邪予防対策などを、キャスターが視聴者に直接問いかけるアンケートも実施し、**テレビと視聴者をつなぐ架け橋**を目指します。



これから

「中テレアプリ」に加え、SNSや最新のデジタル技術を使って福島での暮らしをさらに“楽しく便利に”していくとともに、福島を今を全国にも発信します。

ゴジてれChu!人気コーナーの動画配信やイベントを盛り上げるライブ配信、さらに注目のスポーツコンテンツのネット配信はもちろん、「え?テレビ局がこんなこともできるの?」と皆様をびっくりさせるような、テレビの枠を超えた企画をどんどん実施します。

